

2018/06/02

第三期（2016-17年度）幹事会

第十二回会議議事録（作成者：近藤和都）

出席者（敬称略）：有元、伊藤、井上、川端、近藤、竹田、挽地

(1) 代表幹事より

伊藤代表幹事より、きたる総会の議事次第について提案があった。

- 決算・予算案について審議する。
- 各委員会から活動報告をした上で、次年度以降に引き継ぐ課題等について報告する。
- 第三期幹事会で取り組んでいる会則の改定案について審議する。会則改訂の詳細については、事前に会員にメール送付する。
- 選挙によって決定した時期幹事・監査委員を審議する。

(2) 大会委員会より

川村幹事の代理として、竹田幹事からカルチュラル・タイフーン 2018 の準備の進捗状況について報告があった。

- 現在、パンフレットの最新版のアップロードが完了した。今後も随時、情報の修正を行っていく予定である。
- 会場の受付設営について課題があるため、大会開催前にあらためて会場視察および対応策の検討を行う必要がある。
- シンポジウムに登壇するジェノスコの翻訳本が刊行され、そのチラシにカルチュラル・タイフーンの情報に記載された。  
→カルチュラル・タイフーン 2018 に関連する著作であるため、会員にも情報提供を行うことになった。

(3) 総務・会計委員より

井上および竹田幹事より、総務・会計関係について報告があった。

- 幹事会に先立つ 2018 年 6 月 1 日に会計監査を行った。昨年度の学会収支および大会収支の監査を、監査委員の清水会員と長尾会員にご依頼した。厳格な審査のもと承認されるにいたった。
- 今期よりペイパルを利用して発表登録料等の振り込みを受け付けているが、振り込み料金の間違いがあった。その返金プロセスにシステム上の問題が生じることがある。この点については時期幹事会に引き継ぐ必要がある。
- 発表登録料を事前振り込みすることを奨励していたが、現在 3 割程度の報告予定者が

いまだ振り込みをしていない状況になっている。該当者には当日支払いを促すが、当日キャンセルする報告者が一定数でることが予想される。かりにキャンセル者が多い場合は、時期幹事会にて対応策を協議いただく必要がある。

- 現在、総務・会計委員で引き継ぐ事項および作業フロー等の一覧を作成している。時期幹事会が発足するまでには作成を完了する見込みである。
- 総会では現幹事・監査、新幹事・監査に実費でお弁当が用意されることになった。

#### (4) 選挙結果の報告

厳正な投票プロセスを経た次期幹事・監査選挙の結果が竹田選挙管理委員長より伝えられた。

- 上位得票者から次期幹事候補者および監査候補者を選定した。
- 次期幹事・監査就任については現在調整中である。